

# フタモンマルクビゴミムシ

*Nebria pulcherrima*

兵庫県：B

環境省：絶滅危惧 I B類(EN)

## 種の概要

体長11～12.5mm。体は短くて幅が広く、前胸は心臓形で側縁が後方で強く波曲する。上翅の第3間室には背部に剛毛孔点がない。斑紋には変異が多く、側縁と翅端部を残して上翅全体の黒くなったものもある。礫の多い河原に生息する。



写真提供：森正人

## 国内分布

本州、四国、九州

## 県内分布記録

伊丹市、川西市

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○			○

## 特記事項

その後の調査では新たな記録や情報はない。本種の生息環境は河川周辺に限られ、県内では猪名川の軍行橋付近で記録されてから長い間情報が途絶えている。

## 保護上の留意点

河川環境の保全